

み かた しずか
味方 玄の
能楽ちよっといひ話。
かん たん
「邯鄲」

- ・「邯鄲」の魅力を実演[🎭]や舞台映像[📺]とともに解説
- ・能面・能装束で魅せる「邯鄲」（装束着付け実演）

2025年12月9日（火）14：00 開始 / 開場 13：40

会 場：清澄庭園【大正記念館】

江東区清澄3丁目3-9 / TEL 03-3641-5892

参加費：4,000 円 / 青少年 1,000 円（※満12才～26才未満・学生証提示）

《参加申込み》

・Tpac伝統文化交流協会
<https://x.gd/ffFAn>



・e+ イープラス
<https://eplus.jp/mikata-kantan/>



◎その他のお問合せは、Tpac ホームページまたはメールにてお願いいたします
（お問合せ専用）E-mail：tpacdentobunka@gmail.com

清澄庭園
大正記念館

清澄白河駅
徒歩 3 分



由緒あふれる空間で
能に触れるひとときを。
京都在住の観世流能役者 味方玄さんを
水先案内人としてお届けする
能にまつわるちよっといひ話の数々。
謡や舞台映像、着付けの実演なども交えつつ
能楽の魅力を存分に語っていただく
お能初心者でも楽しめる講座です。

人生に悩める青年が不思議な枕で見た夢は…

人生に迷い、その答えを求めて旅に出た青年・盧生は、邯鄲の里の宿屋で主人から不思議な枕を渡される。食事の用意を待つ間、盧生がその枕でひと眠りすると……“一炊の夢”という格言のもとになった中国の故事をベースに、劇中劇さながらのめくるめく場面転換や、ハッと驚くような演出の数々。かくして盧生は人生の真理へと辿り着けるのか！ラストシーンまで目が離せないドラマティックな一曲です。

講師：味方 玄 みかた しずか（観世流シテ方）



©Akashi Photos

1966年京都市生まれ。能楽師 味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、1986年、故 片山幽雪（人間国宝）に内弟子入門。1991年独立。2001年『京都市芸術新人賞』、2004年『京都府文化賞奨励賞』を受賞。2011年重要無形文化財（総合）認定。演能の会「テアトル・ノウ」の京都・東京での定期開催をはじめ、国内外で幅広く活動。新作能の創作や古典の復曲、他ジャンルとの競演も多数。著書に『能へのいざない』（淡交社刊）。2022年度「第44回観世寿夫記念法政大学能楽賞」受賞
2023年度「第42回京都府文化賞功労賞」受賞



「清澄庭園」は、大泉水、築山、枯山水を主体にした回遊式林泉庭園で、昭和54年3月に「東京都の名勝」に指定されました。



庭園敷地内にある「大正記念館」は、昭和3年に大正天皇の葬儀を行った葬場殿を移築して建てられ、戦災で一度は焼失するも、昭和28年、貞明皇后の葬場殿の材料を使い再建。さらに平成元年にも改築された建物です。現在は集会場として利用されています。

清澄庭園アクセス



主催：Tpac 一般社団法人伝統文化交流協会
<https://www.tpac.info>

後援：古典の日推進委員会 古典の日

平成24年9月施行「古典の日に関する法律」により毎年11月1日が「古典の日」と制定され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。

特別協力：ジャポニスム振興会